

地域を守る
身近なヒーロー
深谷市消防団

消防団がどんな活動をしているか知っていますか？今回の特集では、火災現場などで、地域防災の担い手として活躍する『深谷市消防団』について紹介します。



消防団とは？

火災や災害（地震・水害など）の発生時に、消火活動や救助・救出活動などを行う人が、地域に居ることをご存じですか。それは、地域住民などから組織される『消防団』です。

消防団は、消防組織法に基づき、市に設置されている非常備の消防機関です。

深谷市消防団は、市全域を25の地域に分け、各地域を担当する25の分団（各分団に消防車両・装備・資機材などを市が配備）、女性分団の計26の分団で構成さ

れており、370人（令和6年10月現在）の団員が、地域のために活動しています。

消防団は身近なヒーロー

団員には会社員や自営業、学生など、さまざまな人がいます。仕事や家族など、守るべきものを持ちながら、地域の安全・安心を守るために率先して活動する姿は、まさにヒーローです。

消防団の活動により、地域を守ることが、家族や身近な人を守ることに繋がります。身近な人の笑顔を守るため、消防団員として一緒に活動しませんか。

住宅火災は冬に急増します！

図予防課 ☎571-0913

冬は、空気が乾燥したり、暖房器具を使用する機会が増えたりすることで、火災発生のリスクが高まります。火災発生を未然に防ぐため、『住宅防火 いのちを守る10のポイント』から、4つのポイント（習慣）を紹介します。

4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

※その他、6つのポイント（対策）について詳しくは市ホームページ（右記QRコードからアクセス）をご覧ください。

住宅用火災警報器を設置しましょう

深谷市火災予防条例により住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。大切な命を守るため、設置をお願いします。

私の深谷市消防団ストーリー

3 人に入団のきっかけや思いを聞きました

第8分団 分団長

植竹 弘則さん（自営業）

活動頻度：月3回程度

消防団は地域の皆さんに支えられています。



▲普段は自営業を営む植竹さん

Q. 入団のきっかけは？

30歳で地元に戻り、31歳の時に消防団のかたに誘われたのがきっかけです。昔、父親も消防団に所属していたことがあり、快く入団をしました。

Q. どんな活動をしていますか？

消防水利（水の供給設備）や消防車両の点検、消火活動の訓練などを行い、火災や災害などの緊急時に備えています。また、『夜警巡視』といった地域への火災予防の呼びかけを定期的に行い、自主防災組織や小学校の防災訓練・イベントへの啓発活動など、担当する地域に密着した活動をしています。

Q. 火災発生時の対応は？

消防本部からの火災の連絡により、団員同士で連絡を取り、分団に配備されている消防車両で火災現場に出動をします。現場では、消火活動だけでなく、消防水利の確保や交通整理など、状況に応じて、消火活動のサポートも行います。

Q. どんな思いで活動をしていますか？

団員は『困っている人がいたら助きたい』、『地域を守るために誰かがやらないと』など、大好きな地域を思い、日々活動をしています。私自身は、消防団員として18年間活動し、若い頃よりも地域への愛着が増しました。

同級生に誘われて入団しました！

緊急車両が大好きで入団しました！

女性分団

久賀 貴子さん（会社員）

活動頻度：月2回程度



女性分団

越田 恵理さん（社会福祉士）

活動頻度：月2回程度

Q. 消防団の魅力は？

消防団に入団したことで、運動を始めたり、バイクの免許を取得したりと、活動的になりました。また、団員はみんな仲が良く、楽しく活動しています。興味があるかたはぜひお声掛けください。



▲防災訓練で子どもにAEDを使った応急手当の方法を指導する女性分団の皆さん

Q. 女性分団の活動内容は？

女性分団は消火活動ではなく、自主防災組織や小学校の訓練、イベントなどで応急手当の講習や防災に関する啓発・広報活動を行っています。団員は、仕事や家庭を持っていますので、みんな無理のない範囲で活動しています。

Q. 活動経験が役立ったことは？

消防団で得た応急手当の技術や防災に関する知識などが、職場や普段の生活で役に立っています。以前、コンビニで倒れていた高校生が居て、店員さんにAEDの準備や119番をお願いするなど、冷静に対応ができました。

深谷市消防団員 募集中！

【入団資格】

市内に在住または勤務する18歳以上のかた（資格などは必要ありません。）

【主な待遇】

非常勤特別職の地方公務員になります。

- ・年額報酬 62,000円～/年（階級により異なります。）
- ・出勤報酬 8,000円以下/日（災害活動や訓練などの活動状況に応じて手当てが支給されます。）

※その他、活動中のけが・事故などの保証制度や『埼玉県消防団応援の店』制度、学生消防団活動認証制度などがあります。

消防団の入団を希望するかたは電子申請（左記QRコードからアクセス）または電話・直接下記の問い合わせ先へ

問い合わせ 消防総務課 ☎571-0900

深谷市消防団 PR 活動実施中！

深谷市消防団では、InstagramやYouTubeを活用し、日ごろの活動内容の発信や団員へのインタビュー動画を公開していますので、ぜひご覧ください。

Instagram

深谷市消防団が参加する防災訓練やイベントなど、地域を守る日ごろの活動を随時発信しています。

深谷市消防団【公式】
@fukaya_vfc



YouTube

3人の消防団員に、やりがいや入団してよかったことなどをインタビューした動画です。



人事行政の運営状況

職員の任用、給与と勤務状況など、人事行政の運営状況(概要)をお知らせします。

問い合わせ 人事課 (☎574 - 6636)

※詳しい内容は、市ホームページ、または市役所本庁舎市政情報コーナーでご覧ください。



▲市ホームページ

職員の任用および職員数に関する状況

職員級別 (令和6年4月1日現在)

一般職

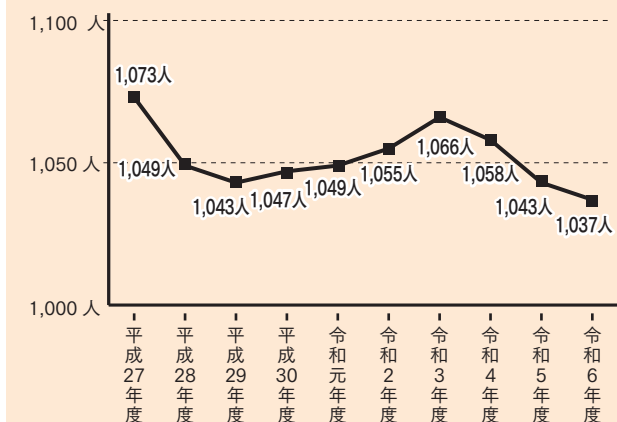
区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
標準的な職務内容	主事補・技師補	主事・技師	主任	係長・主査	課長補佐	課長・主幹	次長	部長
職員数	48人	133人	318人	307人	125人	44人	29人	17人
構成比	4.6%	18.6%	25.2%	29.4%	11.2%	5.6%	2.3%	1.6%

技能労務職

区分	1級	2級	合計
標準的な職務内容	業務員・給食調理員		
職員数	0人	16人	1,037人
構成比	0.0%	1.5%	100.0%

※深谷市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

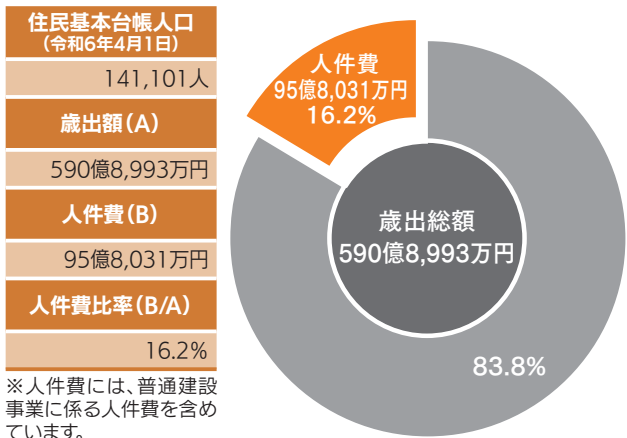
過去10年間の職員数の推移



※職員数は、大里広域市町村圏組合などへの派遣職員、再任用短時間勤務職員、任期付短時間勤務職員および非常勤職員を除いています。

歳出総額に占める人件費の割合

人件費 (令和5年度普通会計決算)



職員給与の状況 (令和5年度普通会計決算)

職員給与費 (令和5年度普通会計決算)

職員数	給与費		
	給料	職員手当 (うち期末・勤勉手当)	合計
990人	38億6,909万円	23億2,413万円 (16億4,911万円)	61億9,322万円

※人件費には、普通建設事業に係る人件費を含めています。
※職員手当には退職手当を含みません。

職員の平均給料月額と平均年齢 (令和6年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	335,079 円	43.8 歳

職員の初任給 (令和6年4月1日現在)

区分	大学卒	短大卒	高校卒
一般行政職	202,400 円	184,600 円	170,900 円

職員の学歴・経歴年数別平均給料月額 (令和6年4月1日現在)

区分		経歴年数 10年以上～15年未満	経歴年数 20年以上～25年未満
一般行政職	大学卒	277,118円	359,031円
	短大卒	250,600円	339,557円
	高校卒	234,680円	327,950円

期末・勤勉手当の支給割合 (令和6年4月1日現在)

区分	6月期	12月期	合計
期末手当	1.225月分	1.225月分	2.45月分
勤勉手当	1.025月分	1.025月分	2.05月分

退職手当 (令和6年4月1日現在)

勤続年数	20年	30年	35年	最高限度額
自己都合	19.6695月分	34.7355月分	39.7575月分	47.709月分
勧奨・定年	24.586875月分	40.80375月分	47.709月分	47.709月分

※退職手当は、埼玉県市町村総合事務組合の市町村職員退職手当条例により支給されます。

特別職の報酬など (令和6年4月1日現在)

区分	報酬・給料	期末手当
市議会議長	報酬 月額 492,000円	6月期2.25月分 12月期2.25月分 合計 4.5月分
市議会副議長	報酬 月額 428,000円	
市議会常任委員長及び議会運営委員長	報酬 月額 418,000円	
市議会議員	報酬 月額 403,000円	6月期2.25月分 12月期2.25月分 合計 4.5月分
市長	給料 月額 910,000円	
副市長	給料 月額 755,000円	
教育長	給料 月額 683,000円	

令和 6 年度上半期

深谷市の財政状況

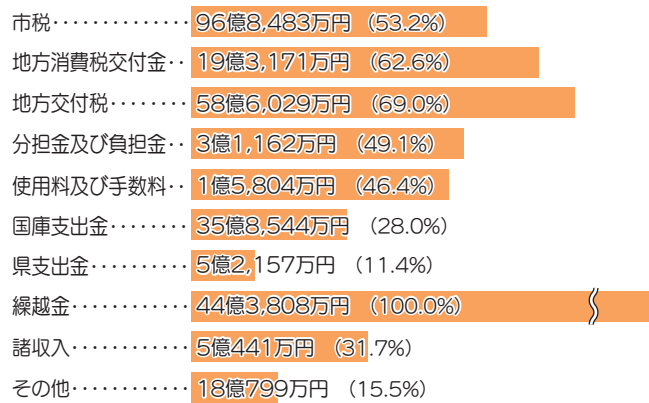
問い合わせ 財政課 (☎574 - 6632)
今回お知らせする財政状況は4月1日～9月30日のものです。
※金額の端数は整理してあります。

用語の解説

歳入

予算額 657億8,883万円
収入済額 288億395万円
収入率 43.8%

収入済額(グラフ：収入率)



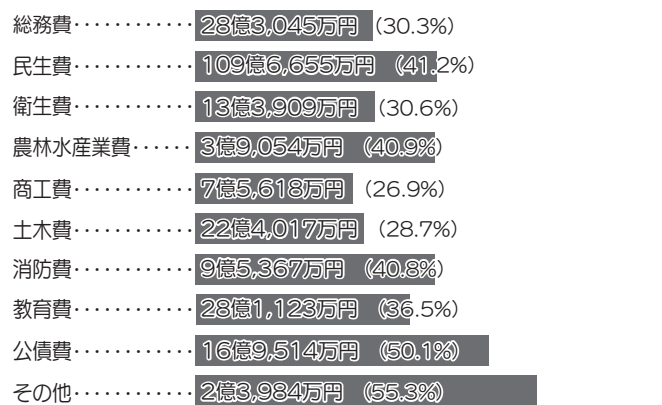
歳入

市税	市民の皆さんが納めた市民税や固定資産税など
地方消費税交付金	消費税のうち、地方分の交付金
地方交付税	行政サービスを維持するため、国から交付されるお金
分担金及び負担金	特定の事業の受益者などから受け取るお金
使用料及び手数料	施設の利用や証明書の発行などで市民の皆さんからいただくお金
国庫支出金	特定の事業を行うために国から交付されたお金
県支出金	特定の事業を行うために県から交付されたお金
繰越金	前年度の会計から繰り越されたお金
諸収入	貸付金の元利収入、簡便事業収入など
その他	財産収入など

歳出

予算額 657億8,883万円
支出済額 242億2,286万円
執行率 36.8%

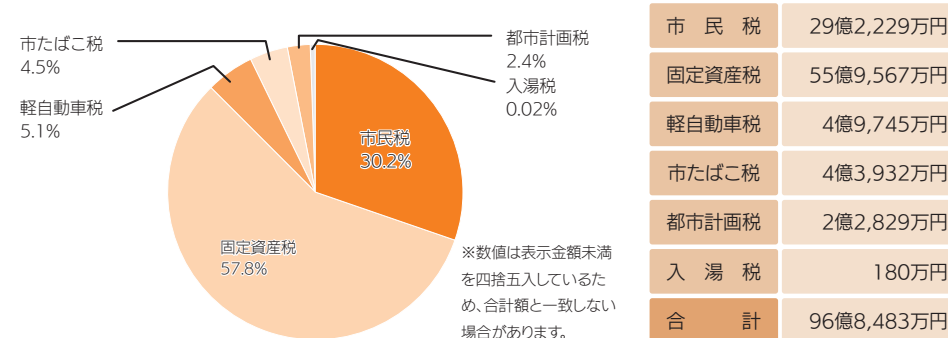
支出済額(グラフ：執行率)



歳出

総務費	市役所の全般的な仕事の経費
民生費	乳児や高齢者など、さまざまな福祉分野に使われる経費
衛生費	ごみやし尿の処理などの経費
農林水産業費	農業などの振興に要する経費
商工費	商業などの振興に要する経費
土木費	道路や下水道、公園などの経費
消防費	消防や救急の経費
教育費	小・中学校や公民館などの経費
公債費	借入金の返済金
その他	議会費や労働費など

市民の皆さんが納めた税金の内訳



市民税	29億2,229万円
固定資産税	55億9,567万円
軽自動車税	4億9,745万円
市たばこ税	4億3,932万円
都市計画税	2億2,829万円
入湯税	180万円
合計	96億8,483万円

9月末現在の市債現在高

717億8,662万円

一般会計	433億9,812万円
国済寺土地区画整理事業特別会計	10億720万円
水道事業会計	108億9,324万円
下水道事業会計	164億8,806万円

特別会計

	国民健康保険特別会計	後期高齢者医療特別会計	国済寺土地区画整理事業特別会計
予算額	150億9,842万円	38億9,366万円	7億4,337万円
収入済額	62億5,932万円	17億2,587万円	2億8,762万円
支出済額	71億9,430万円	12億9,109万円	1億5,103万円

企業会計

	水道事業		下水道事業	
	収益的収支	資本的収支	収益的収支	資本的収支
予算額	59億1,568万円	28億4,826万円	70億3,069万円	56億3,360万円
収入済額	10億4,281万円	4,230万円	12億4,009万円	1億6,809万円
支出済額	5億7,462万円	5億2,360万円	5億687万円	9億5,195万円

市有財産(9月末現在)

土地	建物
325万2,698㎡	394,763㎡
基金 (行政振興基金など)	出資による権利 (埼玉県信用保証協会出戻金など)
310億732万円	114億1,326万円
有価証券 (テレビ埼玉ほか株券)	債権
7,635万円	2億5,962万円

※上記のほか、地上権などの財産も保有しています。